

## 部隊研修実施中

入隊前の不安を払拭し、入隊意欲を高めてもらうために山梨地本では、来春自衛隊入隊を予定している方を対象に駐屯地及び基地研修を実施しています。今回は11月7日(日)及び8日(月)の両日に実施された陸上自衛隊北富士駐屯地研修について紹介します。

北富士駐屯地に到着後、はじめに駐屯地の概要説明を受けた後、施設見学、第一特科隊の大砲の射撃を準備する訓練風景を研修しました。参加者は初めての訓練風景を目の当たりにし、隊員の説明に熱心に耳を傾けていました。

また、男女別に隊員との懇談も行われ、参加者から「訓練についていけますか」や「教育隊の教育の内容」についてなど様々な質問がありました。

研修を終えた参加者からは「陸自についての理解が深まった」「入隊後の生活をイメージすることが出来た」といった感想が聞かれました。

12月も入隊予定者を対象とした研修を実施するなど、引き続き入隊後の生活に直接役立つ部隊研修を計画していきます。



訓練の見学



隊員との懇談

## 体験搭乗等実施

山梨地本は、11月に3件の体験搭乗等を実施し、県内の採用予定の方などが参加しました。

11月20日(土)航空自衛隊入間基地において実施されたCH-47Jの体験搭乗及び部隊研修には11名が参加しました。当日は天候にも恵まれ、窓からは基地周辺や都心の景色も臨むことが出来ました。体験搭乗後には、消防小隊と管制塔の見学が実施され、参加者は空自が消防車を使っていることに興味を示したり、基地を一望できる管制塔から眺めを楽しんでいる様子でした。

11月24日(水)には、同じ入間基地においてC-130H体験搭乗が実施され、県内の空自採用予定者4名が参加しました。入間基地を離陸後、千歳、三沢の各基地を経て入間基地に戻る航程で、参加者は、普段乗ることのない輸送機内部の様子に驚きながらも同乗した広報官(空自)の説明に耳を傾けていました。

11月27日(土)には、日本航空高校山梨キャンパス(甲斐市)においてUH-1の体験搭乗を実施し、2名の方が参加しました。安全教育や概要説明の後、合計5フライト行われた体験搭乗では、上空から鮮やかな富士山の姿を見ることができました。

それぞれの体験搭乗参加者からは「貴重な体験ができた」「楽しかった」といった感想が寄せられました。山梨地本は、今後も様々な機会をとらえて皆様に自衛隊への関心や理解をより一層深めていただけるよう努めて参ります。



飛行中の機内



搭乗の様子



消防小隊の見学



記念撮影



記念撮影



概要説明



管制塔の見学